

1 設立目的

農業経営者の高齢化や担い手不足等による農業生産力の低下や遊休農地の増加等の諸問題に取り組み、国、県、町の農業政策の変化等の新たな情勢に対応しつつ、新しい農業施策の推進体制を構築し、農業を中心とした地域全体の産業の活性化を目的とした、あさぎり町農業支援センターを設立します。

2 農業支援センターこれまでの取り組み状況

・平成25年9月 設立準備委員会設置

・平成26年度 (H26.3.27 役場農林振興課内に設立)

(1) 農業実態把握調査に関すること

・・・H26.6月～11月に訪問調査を実施。

回収率 93.54% 対象農家 1454戸

将来取り組むべき事業の方向性を定める。

(2) 運営委員会(委員19名) 3回開催

・平成27年度

(1) 5/1 8/31 運営委員会(委員19名)開催

(2) 多面的機能支払事業がひとつにまとまった、あさぎり町広域協定運営委員会(6月29日設立)の事務を受託。

3 今後の取組内容

H28に取り組むこと・・・

① 多面的機能支払交付金等会計事務受託

② 地方創生の加速化交付金事業への取り組み。栗のブランド化を推進。

H29以降取り組むこと・・・

① 集落営農組織等法人化推進・・・センターが受け皿となることで参画をうながす。

② 農作業ヘルパー制度

③ 農作業受託支援・・・既存の受託部会や機械利用組合等の有効活用を図る。

*概ね5年後をめどに自走自立を目指す。

H28 会社予算は町から助成金+出資金(4,813,000円)、多面的機能支払交付金事務受託金(250万円)、計7,313,000円。